

1 食味収量センサ付きコンバインで「小麦・大麦」のタンパク含有率を測ることができるようになりました。

食味&収量 Sensor



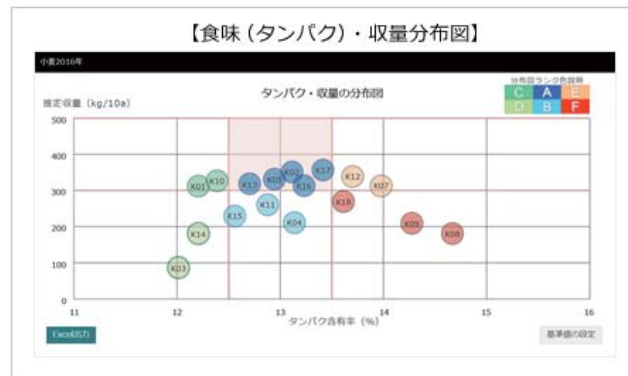
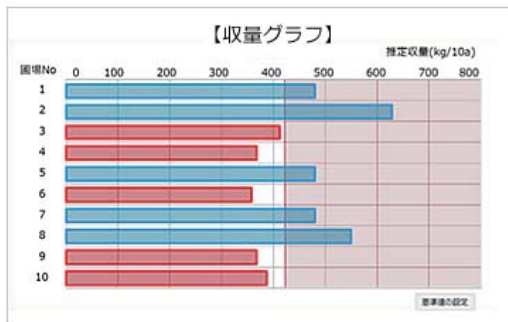
圃場ごとの収量・食味を、刈取りながらデータ化できる。



⚠ 小麦・大麦のタンパク含有率は、概ね±1.0%以内の精度となる様、設計していますが、圃場・作物条件によって、これらの精度から外れる場合があります。

これに伴い、システムも対応

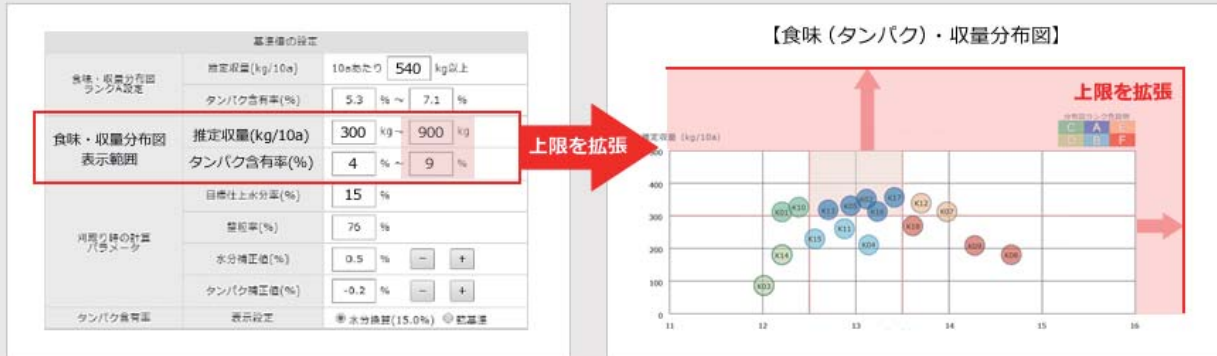
● 作目が「小麦・大麦」の場合でも、**タンパク収量分布図**での表示が可能になりました。



※開発中の為、掲載の画面は予告なく変更されることがあります。

2 多収米への対応

- タンパク収量分布図の基準値の設定(収量の上限值)が拡張されたことで、分布図の表示領域が広がり、今まで表示しきれなかった多収米の食味(タンパク)・収量分布図表示が可能になりました。



※開発中の為、掲載の画面は予告なく変更されることがあります。